

おあしす



特定医療法人 **南山会**

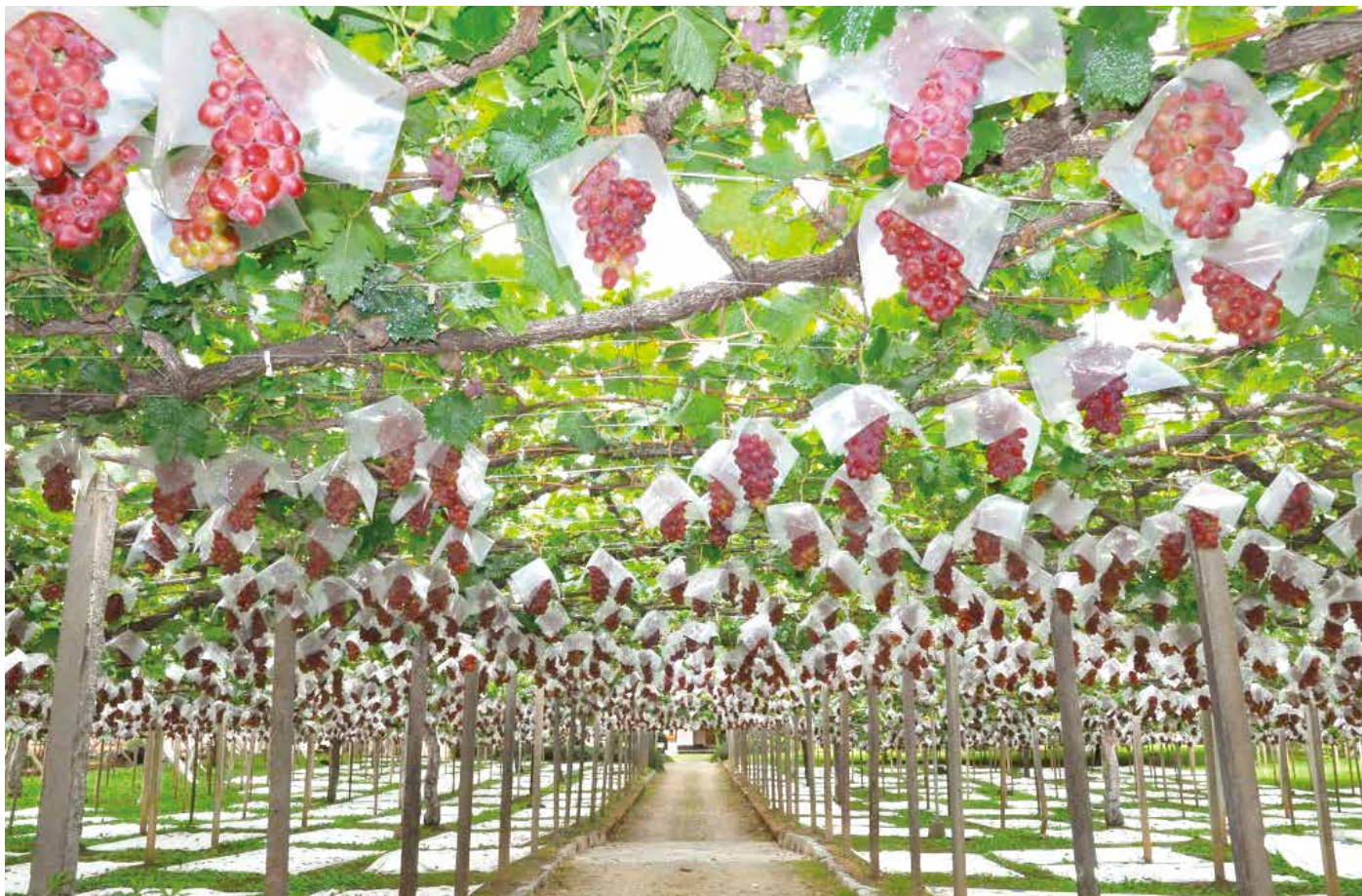
親切 安心 信頼

峡西病院・峡西老人保健センター・きづな
・アルプス訪問看護ステーション

2022

9

第36巻9号
(通巻421号)



ウインク、モヌッカ、ユニコーン、カッタクルガン、ピッテロブランカ。はて、何のことかわかりますか。これはすべて山梨で栽培されているブドウの品種です。世界で生産される果物生産高の中でブドウは一番、世界中で栽培されています。いま世界で人気なのがシャインマスカット。10年ほど前から店頭に並び始め、瞬く間に普及した青系ぶどうです。特有のさわやかな香りと糖度20度近くまで達する甘さ、しかも皮ごと食べられて種なしという、まさに良いことづくめの品種です。山梨で一番栽培の多いのは巨峰で、全生産量の30%程度。これに次いでピオーネ、デラウエア、シャインマスカットと続き、この4種で全生産量の約70%を占めます。

————— 峡西病院の理念 —————

「その人らしさをともに創造する」

人生の新しい目的や意味を一緒に考え、
より良い人生を伴走していく



法人委員会紹介 労働衛生委員会

法律に規定されている一定規模以上の法人は、労働安全衛生法の規定に基づき、職員の安全及び健康の確保並びに快適な職場環境の形成を促進するための安全衛生管理体制の整備をしなければなりません。

この規定に基づき当法人では労働衛生委員会を設置しております。委員会は月に一回開催し、主に以下の事柄について、検討し準備し実施を行っております。

- ① 職員の危険及び健康障害を防止するための基本となるべき対策に関すること。
- ・ 改正健康増進法の一部が施行される、当法人でも「敷地内禁煙」を実施するとともに、職員に対しても禁煙の機会を与え、かつ奨励し疾病予防ならびに健康増進を図れるようにしております。
- ② 職員の健康の保持増進を図るための基本となるべき対策に関すること。
- ・ 労働安全衛生法に基づき、全職員を対象とする健康診断を年一回、また、夜勤労働者に対しては健康

診断を年二回実施しております。例年の事となっておりませんが実施に向けての諸々の準備や実施を担当します。

- ③ ストレスチェック制度の実施に関すること。
- ・ 労働安全衛生法に基づき、ストレスチェック制度の実施が義務化されたことに伴い、労働衛生委員が実施事務従事者として、実施日程の調整し実施等の各種事務処理を担当します。

管理者は、快適な職場環境の実現及び労働条件の改善を通じて、職員の安全及び健康を確保するようにならなければならないのはもちろんですが、職員も、管理者が講ずる職員の安全及び健康の確保並びに快適な職場環境の形成のための措置に協力することで、よりよい職場環境になると考え、また、「病は気から」と言われているように、体だけでなく心も統合した予防を総合的に行うことで、職員が健康に対して不安を抱えることなく働けると考え、委員会活動を行っております。

クロザピンの導入について

当院は治療抵抗性の統合失調症の治療にクロザピン（商品名クロザリル）の導入を進めています。

さまざまな薬をきちんと服用していても、幻覚妄想などの精神症状などが良くならないことがあり、これを「反応性不良」といいます。また副作用が生じやすいために、必要な量の薬を投与できず、そのために病状が良くならないこともあり、これを「耐容性不良」といいます。そしてこの「反応性不良」と「耐容性不良」をまとめて「治療抵抗性」といいます。

クロザピンはこのような「治療抵抗性」の状態にある統合失調症の方にも有効な場合があることが証明された唯一の薬です。日本で行われた臨床試験では、治療抵抗性とされる方のうち約57〜67%で精神症状の改善が認められました。クロザピンは多くの国で使われており、日本には平成21年に導入され、令和3年3月末までにのべ一万人一人以上の方に用いられました。

統合失調症の方で、他の薬で治療していても、次のような症状などがみられる場合は、クロザピンの投与を検討します。

- ・ 陽性症状（幻覚、妄想、興奮などが改善しない場合）
- ・ 陰性症状（無気力、無関心などが改善しない場合）
- ・ その他、統合失調症による症状・行動（多量に水を飲んだり、自分を傷つけたり、暴力をふるうなど）が問題となっている場合

- ・ 錐体外路症状（手足のこわばり、ふるえ、じっと座っていられないなど）のため、精神症状の改善に必要な量の薬が服用できない場合
- ・ 再発・再入院が繰り返される場合
- ・ これまでの薬による治療の継続が難しい場合

令和3年度 目標管理発表会



◇優秀賞◇
栄養 G
中寫千里・渡辺佳代

目標

在宅支援の一環として、自宅でも嚥下調整食が食べられるような支援体制を構築する。

理由

この目標の背景としては、嚥下障害のある方が自宅での食事に困り、低栄養や誤嚥性肺炎を引き起こしてしまうといった現状がある。嚥下食を自宅で食べることができれば、これらの問題が少しでも解決するのではないかと思いい、この目標を設定した。

活動内容

①情報収集

老健の通所利用者を対象とした嚥下食の持ち帰りをメインに置き、情報

峡西病院・峡西老人保健センター 食事形態表

Table with columns for food types (Image, Features, Portion) and rows for various food items like 'Image', 'Features', 'Portion (UDF)', 'Academy Classification', and 'Water and Volume'.

Table for '水分と量' (Water and Volume) with columns for 'Academy Classification 2021' and 'Volume'.

Table for '水ゼリー' (Water Jelly) and 'お茶ゼリー' (Tea Jelly) with columns for 'Name', 'Preparation Method', and 'Notes'.

②資料作成

在宅支援に必要な資料を作成した。まず、食事形態表の作成を行った。他施設の表を参考に一覧を作成することで食形態の比較が容易となり、入退所の連携がスムーズにできるのではないかと考えた。

③内容の検討

レンジを使用した嚥下食の温め時間の検証や、メニュー表の作成・容器の検討や調理工程の確認を行い、実際に持ち帰りを始める際、スムーズに動き始められるよう事前の準備を行った。その結果、持ち帰る際はその日の夕食分を帰りに渡すことが可能という結論となった。

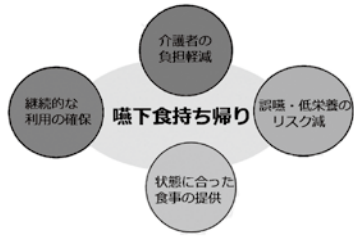
Infographic titled '介護食の既製品を使う際の注意点' (Precautions when using ready-made care food). It includes a '選び方の例' (Example of selection) showing product images and a '混ぜ粥の例' (Example of mixed porridge) with numbered steps for preparation.

結果

在宅訪問資料の作成も行った。嚥下調整食分類についての資料を作成し、個人に合った市販品が選択できるように説明や注意点を伝えた。他にも、「嚥下ミラミッド」や「特別用途食品」など様々な分類がある。

まとめ

- 嚥下食の持ち帰りに
①介護者の負担軽減
②状態に合った食事が提供でき誤嚥・低栄養のリスクを回避
③誤嚥性肺炎による入院を予防でき、継続的な利用の確保など様々な効果が期待できる



持ち帰りの実施には、クリアすべき問題が多くある。非現実的だと思っていた持ち帰りが実現可能だと分かったこと、それに向けた第一歩を出せたことは今回の大きな成果であったと感じる。今後各部署と連携を取り早期の開始を目指していく。

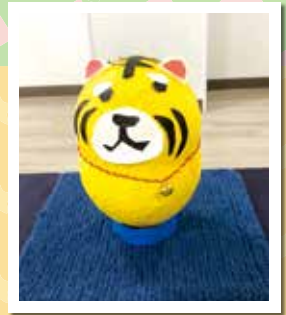
フレンズ アート展

《テーマ》 動きだす

第2回フレンズアート展のテーマは「動きだす」です。この言葉には、私達の目の前にある精神障害という壁を乗り越えて、社会生活を送るためには自分達が一步前進し、「動きださなければいけない」という考え、「私たちにもできるんだ」という自信、「障害に対する偏見が少しでも無くなってほしい」という願いなど、いろいろな意味が込められています。

8月5・6日、南アルプス市立美術館にて第2回フレンズアート展が開催されました。南山会の皆様より60点の作品応募があり、2日間で94人の方のご来場がありました。フレンズアートは、峡西病院リハビリテーションセンターにて利用者とスタッフによる実行委員会で発案企画したものです。

実行委員は利用者7名とスタッフ2名で構成され、フレンズアート実行委員会を運営してきました。今回も障害者芸術活動を推進する山梨アールブリュットネットワークセンター(YAN)様のサポートもいただき、今回も無事に成功することができました。



今回の会場は美術館ということもあり、展示により力を入れて取り組みました。会場内の動線、見やすい展示の高さ、作品がより生き生きと印象強く見えるようにと、実行委員の工夫が随所に見られています。

今回のアート展の特徴の一つは、来場者の方も一緒に作れる『共同作品』制作です。テーマの中の一文字でもある「動」を大きく模造紙に書き、赤い折り紙を貼ってくりぬきました。この上に来場者の想いや、夢、希望や感想などを付箋に書いてもらい貼っていく、または「いいねシール」を貼ってもらうといったメッセージ性のある共同作品が出来上がりました。

前回に引き続き、各作品に来場者がコメントできる工夫をしました。「いいな」と思った作品にシールや感想のふせんを貼るなど、作者と来場者をつなげるものになりました。賞のない展示会ですが、このコメントが何よりの賞になっているのではないかと思います。

展示会終了後の実行委員の思いは、全員が「楽しかった」との一言と、笑顔が印象的でした。次回の夢や希望も語られており、更なる前進への挑戦にご支援を頂ければ嬉しいです。

ろうけんTimes

老健委員会
紹介

看取りケア検討委員会

当施設の「看取りケア検討委員会」は介護士・看護師・ケアマネ・支援相談員で構成され、看取りガイドラインを確認しながら、ご家族の意向に添った看取りケアの体制作りを行なっています。

老人保健施設の「看取り」に対する考え方として、当センターでは、医師の診断のもと、心身機能の障害が回復不能な状態にあり、近い将来死に至ることが予想される利用者に対し「看取り」を行ないません。「看取り」においては本人や家族の意思を最大限に尊重しながら、死に至るまでの期間、尊厳を保ち、苦痛を緩和し、減衰する生命活動に沿った医療・看護・介護を含む総合的な援助を行います。

看取りの同意後は毎月、管理栄養士・リハビリスタッフを含め、多職種でカンファレンスを実施し、「その人らしさ」を尊重した看取りが出来るよう支援しています。

今月の活動記録

野菜スタンプアートをしました！作品は老健3Fに掲示されていて、エレベーターを下りると見れるので、毎月楽しみにしています！



七夕会！ゲームをしたり、短冊にお願い事を書いて吊るしました。



通所
リハビリ

餃子の皮でピザ作りをしました！炒めたりも上手にしてくれました。



一般棟

おいしく食べました！！



かき氷の会では、トロミの付いたかき氷を皆で美味しく食べました！



毎回美味しそうにラーメンを食べているんです！いい顔しながら黙々と食べてます！



野菜の苗を植えにきました。沢山収穫できるとかなあ〜！！



認知症
専門棟

* 峡西老健のホームページもご覧ください。

峡西老健 検索



峡西老健の理念

優 優しさ

友 友愛

結 人と人

～あなたに優しく、あなたを想い、あなたと結ぶ～

本の紹介コーナー

今回は、地域連携室 工藤和代子さんにおすすめの本を聞きました！

本の題名：モモ

(作者：ミヒャエル・エンデ／出版社：岩波書店／出版年月日：1976年)

●読んだきっかけは？

小学5年生、転校することになり、担任の先生からいただいた本。それが「モモ」だった。この本は有名すぎて「いまさら紹介なんて」といわれそうだが、思い出の1冊として紹介する。

●おすすめのポイントは？

小さな女の子「モモ」が、人々の大切な時間を奪っていく「灰色の男達」から、奪われた時間を取り戻す物語。約50年前に書かれた作品だが、現代を象徴しているかのよう。お金があれば本当に心が満たされた豊かな生活が送れるのか。お金を稼ぐため時間に追われ、ゆっくり対話する時間はない。高価なおもちゃを与えられ続け想像力は欠如。すぐに飽き、次から次へと消費していくが、心は一向に満たされない。児童文学ではあるが、大人が読んでも心に響くものがあるのではないだろうか。映画化もされているが、是非本を手にとって読んでいただきたい1冊である。

特定医療法人南山会は常によりよい医療を行うことによって、地域社会に貢献することを目的として設立されたものである。職員は常に技術の向上に心掛けるとともに、知性を磨き品性を養い、自己の人間形成に努めるべきである。

■ 臨床倫理

1. 精神障害者を扱う医療機関として、患者様の人格尊重や意思の尊重、自己決定権の尊重を最大限配慮した医療を展開いたします。
2. 患者様の機能的状態や病状に対する説明、診療内容、必要な事項の説明を、わかりやすく丁寧に行います。
3. 当院での医療が納得して受けいられるように、患者様が他医療機関でセカンド・オピニオンを求める機会を支援いたします。
4. 当院での医療にとどまらず、かかりつけ医療機関・福祉介護施設・障害者社会復帰施設などとの連携を深めて、患者様の生活の場を重視した医療とケアを目指します。

日常の倫理的問題に適切・迅速に対処するため、職業倫理・臨床倫理に関する検討を定期的に行います。

万華鏡

私の趣味について。私は、自分で自分のことを完全にインドア派であると思っている。家で何をしているかと言うと、美味しいお茶を煎れて、本を読んだり映画を観たり、ほんの少しだけ手の込んだ料理を作ったりと、派手なことは一切ない。その中でも読書は、物心ついた時からの趣味である。幼い頃から暇さえあれば本に齧りついていた私を「本の虫」とからかいながらも、ママに図書館へ連れて行き、折に触れて本を買い与えてくれた母には感謝してもし切れない。幼少期の読書体験があればこそ、大人になった今も、本を読む喜びを感じる事ができるからだ。そんな筋金入りのインドア派の私だが、

私の趣味

最近ではアウトドア好きの主人に連れられて、外出することが多くなった。四季折々の風景を観に行ったり、溪流釣りのお供をしたり、自宅の庭で七輪焼きを楽しんだり。これが実に楽しく、自分でも驚いている。当面の私たちの目標は、二人でキャンプに行くこと。はやりのグランピングも気になる、思い切ってテントを買おうか。火は炭が良いか、焚火も起こしてみたい。今度の休日はアウトドア専門店へ行ってみようか。そんな情報収集また楽しいもの。趣味が広がると、人生は間違いなく豊かになると、つくづく思う。

老健 早川 夕佳

「コロナ」が日本で公表されてから早いものでもう3年が経ちます。今年の7月には第7波とされ、過去最多の感染者数が毎日のように報告されています。世界でも日本でも色々な事が変化しました。

3年前、私の子供は小学6年生と中学3年生で共に卒業の年でした。

まだコロナの怖さは周知されておらず、着々と準備されていきましたが直前になって卒業生と先生のみ卒業式になってしまいました。当時小学校のPTA会長でしたが例外はなく他保護者と一緒に学校の敷地外からそつと見守った事を今でも少し淋しく覚えています。お世話になった先生方にもきちんと挨拶出来なかったのを子供と話した事が昨日の様です。

中学卒業に関しては、見守る事も出来ず短時間でクラス内で行われた為感動もなく終了してしまいました。

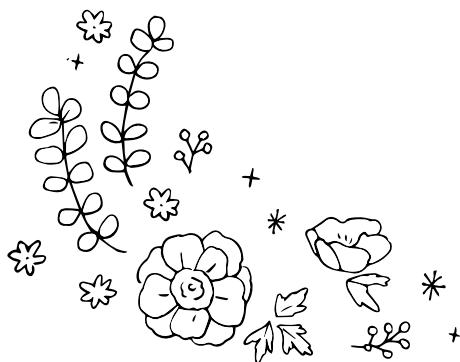
もちろん入学式も延期。高校では入学式がなく高校生活が始まりまし

た。学園祭も部活動も見学する事は出来ませんでした。

そんな子供達も又、卒業の年です。今度こそは見届けたいと願っています。

今まで「あたりまえ」であった事の有り難さを最近特に痛感しています。もちろん、私だけが悔しさや淋しさを味わっている訳ではなく、全ての人が我慢した3年間だと思えます。小さな事でも楽しく、有り難く考えていけたら、全ての人がマイナスだったと思わずに済むのかもしれない。

B G 長沼 美和



今月は「こちら編集室」はお休みです。

今月の予定 9月

- 10日 外来ケアプロセス会議
- 14日 ケアプロセス全体会議
- 20日 企業との連携を考える研修会
- 27日 高齢者プロジェクト

今月の一枚



我が家の犬はなぜかご飯を食べたあと
ひっくり返って寝ます。

おあしす広場

今月もおあしすに素敵な作品が寄せられました。

そうめんをテレビ見ながら食っている
石坂 克巳

初盆や悲しき中に父と母
今福 和人

芸術に明け芸術に暮れると
大森真知子

そういう日々送っています
つらくとも越えるところに生る笑顔
恵風

青竹の流しそうめん箸でとる
阪本みずほ

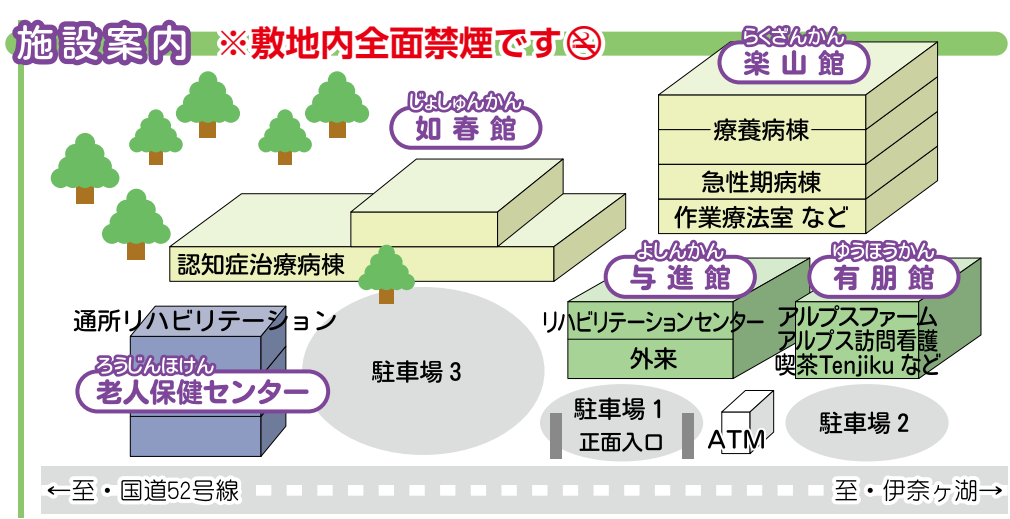
溪流のすすするそうめん流しかな
塚原 光明

窓あけて太陽あおぐそうめんや
保坂五十鈴

りすが鳴きくるみかじつてくりを食べ
渡辺 あき

みんな優しくあれ！
渡辺奈美子

※掲載は五十音順です。



- ### 交通案内
- JR中央線
甲府駅より車で40分
 - JR身延線
東花輪駅より車で15分
 - 中央高速
甲府昭和ICより車で30分
 - 中部横断道
南アルプスICより車で5分
 - 山交バス
甲府-南アルプス市甲西支所行き
(十五所経由) 鯉沢営業所行き
(西野経由) 鯉沢営業所行き
小笠原下仲町バス停徒歩5分